

科目名	看護学特別研究(看護実践・看護技術開発コース)	
科目責任者	永松 有紀 (看護学専攻委員長)	
担当者	阿南 あゆみ、園本 格士朗、立石 和子 松浦、祐介、森本 眞寿代、中富 満城、中村 恵美、黒坂 知絵 岡田 なぎさ、仲野 宏子、岡田 亮	
開講時期:	2年次通年	単位数: 10 単位
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>医療機関や地域における臨床や地域における看護実践を、実証的または開発的に推進・実施するための研究能力を身につけることができる。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 研究計画と関連する文献を収集し、系統的に整理できる。 2) 研究目的に沿った研究計画を立案することができる。 3) 研究計画に沿ってデータを収集することができる。 4) 関連文献を批判的かつ公正に読みこなし、論文作成に必要な知識を見出すことができる。 5) 得られたデータを、適切な分析方法によって解析することができる。 6) 結果に基づいて、適切な図表を作成することができる。 7) 得られた結果から、他の論文等を引用し、論理的な考察ができる。 8) 作成した論文を推敲し、質を高めることができる。 9) 研究成果を修士論文として作成し、プレゼンテーションができる。 10) 研究の全ての過程において倫理的配慮ができる。 		
● 評価方法	各所属領域で発表、討論、レポート等により総合的に評価し、最終的に修士論文の完成度で評価する。	
● 参考文献	指導の中で必要に応じて紹介する。	

● 授業計画

内容
関連した領域における指導を行い、論文を完成させる。